

産業廃棄物処理計画書

2023年6月15日

福島県知事 殿



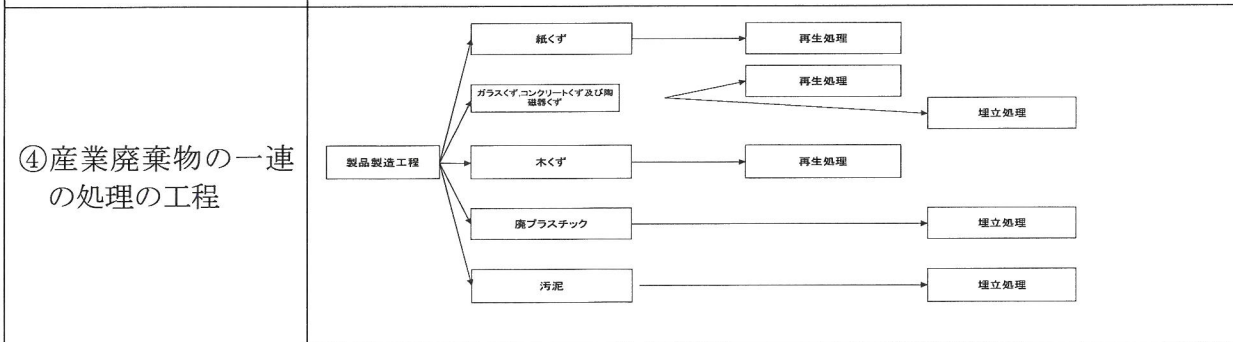
提出者
住 所 福島県須賀川市森宿字ウツロ田13番2
株式会社 安部日鋼工業 須賀川工場
氏 名 工場長 大園 孝幸
電話番号 0248-63-3861

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 安部日鋼工業 須賀川工場
事業場の所在地	福島県須賀川市森宿字ウツロ田13番2
計画期間	2023年4月1日 から 2024年3月31日 まで

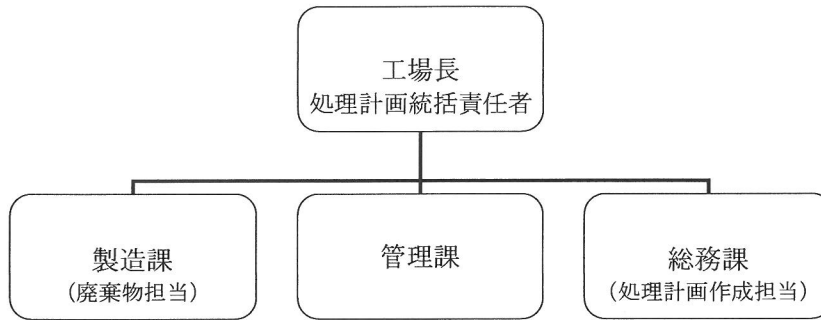
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	大分類：製造業 中分類：窯業 小分類：コンクリート製造業
② 事業の規模	前年度の製品売上高 1,680百万円
③ 従業員数	13名



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度 (2022年度) 実績】 別紙の通り	
	産業廃棄物の種類	
	排 出 量	
	(これまでに実施した取組) 簡易包装を業者に依頼する。 残コンを他製品に使用する。 フレキシブルコンテナバッグのリサイクル。	
② 計画	【目標】 別紙の通り	
	産業廃棄物の種類	
	排 出 量	
	(今後実施する予定の取組) 引き続き前年度取り組みを継続し削減に繋げる。	

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 段ボールは分別して再利用を促進している。 パレットは再利用出来るものは再利用し、返却可能な場合は返却している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記を推進していく。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	—	—
	(これまでに実施した取組) 自社での再生加工は行っていない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	—	—
	(今後実施する予定の取組) 同上。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	—	—
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	—	—
(これまでに実施した取組) 自社での中間処理は行っていない。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	—	—
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	—	—
(今後実施する予定の取組) 同上。			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	—	—
	(これまでに実施した取組) 自社で埋立、海洋投入処分は行っていない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	—	—
	(今後実施する予定の取組) 同上。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（2022年度）実績】 別紙の通り		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量		
	優良認定処理業者への処理委託量		
	再生利用業者への処理委託量		
	認定熱回収業者への処理委託量		
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		
	(これまでに実施した取組) 委託先の許可証の確認や立入検査。		

② 計画	【目標】別紙の通り	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	
	優良認定処理業者への 処理委託量	
	再生利用業者への 処理委託量	
	認定熱回収業者への 処理委託量	
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	
	(今後実施する予定の取組) 今後も同様に委託先の許可証の確認や立入検査を行っていく。	
※事務処理欄		

(別紙)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項									
① 現状	【前年度 (2022 年度) 実績】								
	産業廃棄物の種類	紙くず	コンクリートガラ	木くず	廃プラスチック	汚泥	水銀使用製品	廃油	金属くず
	排出量	13.35 t	1,642.34 t	27.53 t	48.27 t	72.52 t	0.000 t	0.00 t	1.650 t
(これまでに実施した取組) 簡易包装を業者に依頼する。 残コンを他製品に使用する。 フレキシブルコンテナバッグのリサイクル。									
② 計画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	紙くず	コンクリートガラ	木くず	廃プラスチック	汚泥	水銀使用製品	廃油	金属くず
	排出量	14.00 t	1,500.00 t	30.00 t	50.00 t	30.00 t	0.10 t	2.00 t	1.00 t
(今後実施する予定の計画) 引き続き前年度取り組みを継続し削減に務める。									

産業廃棄物の処理の委託に関する事項									
① 現状	【前年度 (2022 年度) 実績】								
	産業廃棄物の種類	紙くず	コンクリートガラ	木くず	廃プラスチック	汚泥	水銀使用製品	廃油	金属くず
	全処理委託量	13.35 t	1,642.34 t	27.53 t	48.27 t	72.52 t	0.000 t	0.00 t	1.650 t
	有料認定処理業者へ 処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	13.35 t	1,518.68 t	27.53 t	48.27 t	72.52 t	0.000 t	0.00 t	1.650 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への 熱回収を行う業者へ 処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組) 委託先の許可証の確認や立入検査。									
② 計画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	紙くず	コンクリートガラ	木くず	廃プラスチック	汚泥	水銀使用製品	廃油	金属くず
	全処理委託量	14.00 t	1,500.00 t	30.00 t	50.00 t	30.00 t	0.10 t	2.00 t	1.00 t
	有料認定処理業者へ 処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	14.00 t	1,500.00 t	30.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	1.00 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への 熱回収を行う業者へ 処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画) 今後も同様に委託先の許可証の確認や立入検査を行っていく。									